

2021年2月3日

改訂 2021年4月7日

支援者の皆様へ

特定非営利活動法人 PIN Japan

事務局長 森本泰司

2020年 ネパール新型コロナ共生プロジェクト・ 地滑りによる災害被災者支援プロジェクトのご報告 および 更なるご支援のお願い

ネパール国際ワークキャンプ実施に際しては、いつもご協力をいただき感謝申し上げます。ご承知のように2020年は新型コロナ禍が世界を襲い、残念ながらワークキャンプも中止せざるを得ませんでした。

そんな中、例年ワークキャンプで協働しているネパールの仲間たちが活動自体が困難な状況の中で昨年3月以降展開している「新型コロナ共生プロジェクト」や「地滑りによる災害被災者支援プロジェクト」の活動に対し、ご支援をお願いして参りました。

おかげさまで本当に多くの方々のご協力・ご支援をいただきました。現地からの報告が届くたびにホームページでもご紹介してきましたが、あらためてこれまでのご報告をさせていただきます。

実は、まだネパールに渡航できない状況で、ご支援いただいた協力金を届けることもできず¹、現地ではその信用²で活動を展開していただいている状態です。

また、追い打ちをかけるかのように、前回のワークキャンプ地であるシンドゥパルチョックで洪水による大規模な地滑りも発生し、その支援の要望も届き応えてきました。

さらに1月末から医療従事者を中心にインドから提供されたワクチンの接種が始まったようですが、生活に困窮していてワクチン接種の費用³さえも出せない出稼ぎ労働者などにも接種を受けさせたいとの要望も届いています。これらを考えると、残念ながらまだ十分に現地の要請に応えることができていないのが現状です。

今後、ワークキャンプが可能になり次第、年末のワークキャンプを計画したいと考えていますが、それまでは、引き続き現在の形で現地での活動を支援したいと思っておりますので、みなさまのさらなるご協力を重ねてお願い申し上げます。(報告書の最後に、協力依頼内容を記載しています)

I. 新型コロナ共生プロジェクト

1. 感染防止用物資・基礎食品・献血と無料健康診断の支援(その1)

【実施場所】シンドゥパルチョック、カブレ、バクタプル、カトマンズ、パタンなど

【対象者】約6,000人

【主催団体】Basudev Prasad Memorial Foundation(NGO)

【収入】日本の支援者より寄付・献金

【支出】

【実施内容】

- ・マスク、手袋、消毒剤、タオル、バケツ、水、薬などの配布
- ・基本食品(米、レンズ豆、ダル、砂糖、塩、小麦粉、水、野菜など)の配布
- ・献血(ネパール赤十字社と協力)や無料健康診断の支援

¹ 銀行振込は途中で取り込まれてしまい、届かないと聞いています。渡航可能になり次第、直接届ける予定です

² 支援物資に係る代金は、現地の友人数十人が立て替えてくれています

³ インドで生産されたワクチンは約200~295インドルピー(約280~420円)(朝日新聞)

2. 感染防止用物資・基礎食品・献血と無料健康診断の支援（その2）

【実施場所】 シンドウパルチョコ、ティミ、バクタプル、カトマンズ、パタンなど

【対象者】 約 4,000~4,700 人

【主催団体】 Basudev Prasad Memorial Foundation(NGO)

【収入】 日本の支援者より寄付・献金

【支出】

【実施内容】

- ・ マスク、手袋、消毒剤、タオル、バケツ、水、薬などの配布
- ・ 基本食品（米、レンズ豆、ダル、砂糖、塩、小麦粉、水、野菜など）の配布
- ・ 献血（ネパール赤十字社と協力）や健康診断の支援



3. シンドゥパルチョコ隔離センター支援

【実施場所】 シンドゥパルチョコ

【主催団体】 PIN NEPAL (People in Need Nepal) (NGO)

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】

- ・簡易（臨時）隔離場所でのタオルやベッドシート、石けんなどを購入する費用の支援

4. タクシーの運転者らへの食料の支援（その1：9月）

【実施場所】 カトマンズ、バクタプル、パタンなど

【対象者】 約 75 人（うち女性は 30 人）（チトワンのタル村からの出稼ぎ）

【主催団体】 PIN NEPAL (People in Need Nepal) (NGO)

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】

- ・米（10kg）、豆（5kg）、チウラ、香辛料、食用油など
- ・仕事がなくなって村にも帰れず稼ぎもなくなって困窮している出稼ぎ労働者などに食料を支援
- ・とくに、タクシーやテンプーと呼ばれる 3 輪のタクシーの運転手などの支援

5. タクシー運転者らへの食料の支援（その2：11月）

【実施場所】 カトマンズ、バクタプル、パタン、チトワンのタル村など

【対象者】 約 75 人（うち女性は 30 人）とチトワンのタル村に住む家族（約 500 人）

【主催団体】 PIN NEPAL (People in Need Nepal) (NGO)

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】

- ・米（350kg）、豆（255kg）、チウラ、香辛料、食用油など
- ・仕事がなくなって村にも帰れず稼ぎもなくなって困窮している出稼ぎ労働者などに食料を支援
- ・とくに、タクシーやテンプーと呼ばれる 3 輪のタクシーの運転手などの支援

6. 日雇い労働者のための炊き出しボランティアグループへの資金支援

【実施場所】 カトマンズ、バクタプル、パタンなど

【対象者】 約 70 人

【主催団体】 PIN NEPAL (People in Need Nepal) (NGO)

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】

- ・ロックダウンのために仕事がなくなっている人々に無料の食事を提供しているグループへの資金の支援

II. 地滑りによる災害被災者支援プロジェクト

【実施場所】 シンドゥパルチョク（第8回のワークキャンプ地の近く）

【対象者】 約 4,500 人

【主催団体】 Basudev Prasad Memorial Foundation(NGO)

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】

- ・ マスク、手袋、消毒剤、タオル、バケツ、水、薬などの配布
- ・ 基本食品（米、レンズ豆、ダル、砂糖、塩、小麦粉、水、野菜など）の配布
- ・ ブルーシート、簡易ベッド、死者用布、火葬用薪などの配布



III. 支援者・企業・団体 ご芳名（あいうえお順・敬称略）

2020年1月6日から2021年4月7日までにご協力いただいた方のご芳名です。

これまでに小学生を含む下記の方々から協力金と支援物資（53団体・個人）のご支援をいただきました。

おかげさまで当初の目標は達成できましたが、上記のプロジェクトには、まだ不足しています。

重ねてご協力の程お願い申し上げます。

《協力金》

BS吹田10団
石川 典子
伊志嶺 博
石本 憲治
井上 重治
井上 喜美子
内野 貴之
梅岡 孝治
梅岡 あい子
梅影 順子
江間 明美
扇町教会
岡崎 道男
岡本 正子
小澤 美代子
小田原 学
加清 涼子
河上 高志
川端 弘己
川端 悦子
川端 溪太
木下 真緒
木下 耀太
木下 寛大
一般社団法人 キョーエイグループ
倉本 實
小林 真二郎
小林 祐子

榊原 隆雄
坂元 正武
中村 光子
中村 宜嗣
林 清子
林 芙美子
林 牧
原田 敦子
廣岡 清美
船橋 芳文
前地 隆裕
南甲府教会
南甲府教会 虹の会
森本 泰司
森本 茂子
山口 富子
山梨英和中学・高等学校
山村 多恵子
山本 貴美子
山本 康子
吉田 信明
匿名希望

《支援物資》

池長 進一
公家 崇雄



小学生や中学生からもお年玉から
ご協力いただきました。

IV. 協力依頼内容

1. プロジェクト協力金のお願い【第6次締め切り日：5月31日（月）】

上記2つのプロジェクトに対する支援者よりの寄付・献金に充当します。

2. 支援物資ご協力のお願い

新しく下記の要請が届きました。

軽い女性や子供用の肌着・下着など支援物資も届けたいと思います。

※新品はお金に換えることが多いので 古着でOKです、とのこと。

◇協力金振込先◇

協力金は下記まで振り込みをお願い申しあげます。

お手数をお掛けしますが、お振込みの際は下記までご一報いただければ幸いです。

➤ ゆうちょ銀行

記号：14490 番号：43793101 名前：トクヒ) ピン ジャパン

➤ 三菱UFJ銀行 くずは支店 店番号 499

口座番号：普通 0201253 特定非営利活動法人 PIN Japan

◇支援物資送付先◇

坂元 正武

〒631-0006 奈良市西登美ヶ丘 3-21-2

TEL 0742-46-7332



なお、大変恐縮ですが、振り込み費用や送料はご負担をお願い申しあげます。

電子メール：info@pin-japan.sakura.ne.jp

ホームページ：<http://pin-japan.sakura.ne.jp/>

以上